

国語科学習指導案

指導事項

時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。(C (1) イ)

今回の取り組み

- ・ フレームリーディングの考えで、順序をとらえる。
- ・ とらえた順序を表す言葉を使って、説明会をする。

1 教材名 さけが大きくなるまで (読む：説明文)

2 目標 さけの成長について、季節や場所、さけの様子の変り変わりを考えながら、内容の大体を読む。

3 学習計画

一次：教師の範読を聞き、内容に興味関心をもったり、感想をもったりする。 ①

二次：説明文の問いと答えについて考える。 ①

大きさを表すことばを数える。また、さけが大きくなるまでの様子が分かることばは、他にないか整理する。(季節、場所、名前) ①

さけが無事におおきくなれるように工夫していることをまとめる。 ①

三次：時や様子の変化を表すことばに気をつけながら、写真を使ってさけの成長の様子を説明する文章を考える。 ①

写真の順に説明会をする。 ①

4 8時間予定(計画より)

読み取り：4時間

書く：1時間

説明(聞く・話す)：1時間

伝国(新出漢字、p44の「言葉」主語と述語)：1時間

テスト：1時間

1時間目 教師の範読を聞き、内容に興味関心をもったり、感想をもったりする。

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて「じゅんじょをあらわす言葉をたしかめながら、よみましょう」を確認する。	5	・ 黒板にめあてを書き、ノートに試写させる。集中して試写する習慣が身に付くように、3分程度でかけるようにする。	

2 本文の範読を聞いたり、音読をしたりする。	10	<ul style="list-style-type: none"> 全文の範読を聞く。 読み終わったあと、①だいたいどんなことが書かれていたか、②はじめて知ったこと、驚いたことをノートに書くことを予告しておき、範読を聞く目的意識を持たせていく。 	
3 お話のおよその内容を確認する。	5	<ul style="list-style-type: none"> だいたいどんなことが書かれていたか話し合う。あまり深入りしない。 	
4 ノートにはじめて知ったことや、驚いたことを書き、発表する。 ノートに書く 5 少人数交流 2 一斉 8	15	<ul style="list-style-type: none"> はじめて知ったことや、驚いたことをノートに書かせていく。 箇条書きにしていく。 早く書き終わった児童には、絵で描くように指示する。 全体で確認する前に、ペア学習・グループ学習などが入ると、交流活動になる。(はばプラ) 	はじめて知ったこと、驚いたことをノートにまとめている。(ノート読む)
5 段落の確認をする。	5	<ul style="list-style-type: none"> 段落がいくつあるか数え、番号をつける 段落 10 	
6 本時の学習の自己評価をする。	5	<ul style="list-style-type: none"> めあてにもどり、自己評価をさせる。 	

2時間目 説明文の問いと答えについて考える。

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて「問いと答えについて考えよう」をノートに書く。	5	<ul style="list-style-type: none"> 黒板にめあてを書き、ノートに試写させる。集中して試写する習慣が身に付くように、3分程度たったら、音読を開始することを予告しておく。 	
2 本文の音読をする	5	<ul style="list-style-type: none"> 全文を通読させる。読むときに、歯切れ良く音読することが、内容を理解する上で基礎となることを伝える。(個人読み：時間を限定する。) 	
3 問いを見つける	10	<ul style="list-style-type: none"> さけはどこで生まれ、どのようにして大きくなったのでしょうか。 聞いていることはいくつありますか。 C：2つ T：何と何ですか。 C：どこで生まれたか。 C：どのようにして大きくなるか。 T：どこで生まれたかの答えはどこの段落にありますか。ノートに書きましょう。 C：3の段落 T：答えをノートに書きましょう。 	問いを見つけている。(ノート)読む

		C：小石の川底のくぼみ	
4 2つめの問いの答えが書いてあるところを見つける。	10	T：どのようにして大きくなったのでしょうか。の答えはどこからどこまでの段落に書いてありますか。 C：4～9	
5 2と10の段落について考える。	10	・2と10の段落は何が書いてあるのか考え、ノートに書く。 *たまごをうみに、川に行くときのこと。 ノート 3分 交流 2分 一斉 3分	
5 本時の学習の自己評価をする。	5	・めあてにもどり、自己評価をさせる。	

3時間目 大きさを表すことばを数える。また、さけが大きくなるまでの様子が分かることばは、他にないか整理する。(季節、場所、名前)

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて「大きさを表すことばを数えよう」をノートに書く。	5	・黒板にめあてを書き、ノートに試写させる。集中して試写する習慣が身に付くように、3分程度たったら、音読を開始することを予告しておく。	
2 本文の音読をする	5	・全文を通読させる。読むときに、歯切れ良く音読することが、内容を理解する上で基礎となることを伝える。 (個人読み：時間を限定する。5分)	
3 大きさを表すことばを見つけて書き出す。 ノートに書く 5 少人数交流 2 一斉 3	10	① 三センチメートル ② 四センチメートル ③ 五センチメートル ④ 八センチメートル ⑤ 七十センチメートル	
4 その他のさけが大きくなるまでの順序を表すことばを見つける。 ノート 10 少人数 2 付け足し 2 全体 6	20	T：その他に、さけが大きくなるまでの順序が分かることばはありますか。 C：季節 C：場所 C：名前 では、それをノートに整理していきましょう。ノートの準備をする。 *ページの行のはじめに、 1 ページ目：季節や時間	

		① 秋になるころ ② 冬の間 ③ 春になるころ ④ 1か月くらいの間 ⑤ 3年も4年も 2 ページ目：場所 ① すなや小石の川ぞこ ② 川を下る ③ 川口 ④ 広い海 ⑤ 川へ 3 ページ目：名前 ① たまご ② さけの赤ちゃん ③ さけのこども ④ さけ ⑤ 大人のさけ	
5本時の学習の自己評価をする。	5	・めあてにもどり、自己評価をさせる。	

4時間目 さけが大きくなれるように工夫していることをまとめる。

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて「さけが大きくなれるようにくふうしていることをせいりしよう」	5	・黒板にめあてを書き、ノートに試写させる。集中して試写する習慣が身に付くように、3分程度たったら、音読を開始することを予告しておく。	
2 本文の音読をする。	5	・全文を通読させる。読むときに、歯切れ良く音読することが、内容を理解する上で基礎となることを伝える。 (個人読み：時間を限定する。)	
3 工夫していることを見つけ、線を引く。 線を引く 5 交流 2 一斉 3	10	・工夫していることを見つけ、教科書に線を引く。 ① くぼみのそこにたまごをたくさんうんで、うめてしまいます。 ② おなかに赤いぐみのみのような、えいようの入ったふくろがついています。 ③ 川と水がまじった川口の近くで暮らしています。 ④ 体がしっかりしてくると、いよいよ海でのくらしがはじまります。 ⑤ たまごをうむ時が近づくと、北の海から自分が生まれたもとの川に帰ってくるのです。	
4 工夫の理由を考	20	① 好きな工夫を選ぶ。	工夫の理由

える。 ノート 10 交流 3 一斉 7		② 番号を書く。 ③ そのような工夫をするわけをノートにまとめる。 *終わったら、2つめ、3つめの工夫について考える。 手順は同様。 *さけは、大きくなれるように、いろいろな工夫をしている。	をまとめて いる。 (ノート・つ ぶやき・表 情) 読む
5本時の学習の自己 評価をする。	5	・めあてにもどり、自己評価をさせる。	

5時間目 時や様子の変化表すことばに気をつけながら、写真を使ってさけの成長の様子を説明する文章を考える。

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて 「さけがおおきくなるまでをせつめいする文を考える」	5	・黒板にめあてを書き、ノートに試写させる。集中して試写する習慣が身に付くように、3分程度たったら、音読を開始することを予告しておく。	
2 本文の音読をする。	10	・全文を通読させる。読むときに、歯切れ良く音読することが、内容を理解する上で基礎となることを伝える。 (個人読み：時間を限定する。)	
3 ここが大事を読む。	5	p40のここが大事を読んで、順序を表す言葉について復習する。また、3時間目の学習を想起し、場所や名前についても順序を表していることを確かめる。	
4 説明をする文章を考える。	20	手順 ① 写真をノートにはる。 ② 順序を表す言葉を決める。 ③ 説明のはじめは、「これからさけが大きくなるまでの説明をします。ぼくは、大きさを表す言葉を使って説明します。」とする。 ④ 決めた順序を表す言葉を使って、説明する文章を考える。 *終わらなかつたら宿題。	
5本時の学習の自己 評価をする。	5	・めあてにもどり、自己評価をさせる。	

6時間目 説明会をする。

学習活動	時間	指導上の留意点	評価
1 本時のめあて 「説明会をしよう」	5	・黒板にめあてを書き、ノートに視写させる。	
2 説明する文章の 推敲をする。	5	・音読をして、誤字脱字などの確認をする。	

3 説明会の手順を知り、説明会をする。	20	<ul style="list-style-type: none"> ① グループを作る。 ② カードを配布し、説明する順番を決める。 ③ 説明する。 ④ 10分たったら、自由に交流させる。 	読み方を工夫して音読している。 (音読・表情) 読む
4 発表を聞いた感想を書き発表する。	15	<ul style="list-style-type: none"> ・発表を聞いた感想を発表し合う。5 ・ノートに自己評価と他者の評価をする。7 ・友だちのノートを読ませてもらう。3分 	
5 本時の学習の自己評価をする。	2	<ul style="list-style-type: none"> ・めあてにもどり、自己評価をさせる。 	